

札幌岳（標高 1293.0m）

日程	令和2年 11月 7日
タイム	7：00伊達市道の駅集合→9：00登山開始→9：50林道交差→10：40冷水小屋着 →13：00山頂 →13：30下山開始 →16：00登山口着
参加者	GL 藤木晴夫 SL 酒井英世 八重樫・増川・竹内・小笠原 計7名

道南・熊石の南白水岳の予定が八雲地域の雨・強風など荒天予報のため『札幌岳』となる。
札幌地域は、お天気が良いとのことで期待いっぱいでもあり、少し心配しながら山行。



ここから先は、急登が始まる山頂へ
途中、下山途中の若者男子に会い
チョコレートプレゼントされ、
『もう少し。頑張って！』と励まされる。
孫みたいな若者たちの気持ちに感動・・・

天気が良かったので、前日に積もった
雪が解けて山道はぐちゃぐちゃの状態
抜かったり転ばぬように歩を進める。

笹藪をかき分けながら漸く山頂に到着。



追伸 途中で石狩森林管理署職員と出会い写真を撮影されました。
石狩森林管理署の公式ブログに掲載される予定です。
どんな感じで写っているか心配ですが、ぜひ見てくださいね。

道は落葉が積り、ふかふかで気持ちが良い。
沢沿に右～左と渡りながら進み林道に出る。
冷水小屋が見えて来てホッと一息



（今度泊まりたいくらい素敵な小屋）



季節柄、見たい高山植物はなかったが、
恵庭岳やニセコ連峰の山々が綺麗に見えて
素晴らしかったです

30分昼食タイムを終え下山開始

転ぶ事もなく、無事下山

今回もリーダー、サブリーダー、皆さんに
に感謝です。ありがとうございました。